

上位の施策名称	施策Ⅱ-5-1 道路網の整備と維持管理
---------	------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	道路維持課長 山崎泰助	電話番号	0852-22-5187
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	道路台帳整備事業
目的	(1) 対象 道路の現況に関する情報 (2) 意図 適切な道路の整備、維持管理
事業概要	適切な道路の整備、維持管理を行うため、 ・道路台帳平面図、構造物調書、道路現況調書を整備するとともに、台帳平面図をもとに普通交付税交付金要求の資料を作成する。

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 道路台帳整備延長	目標値		100.0	100.0	100.0	100.0	%
		取組目標値						
	式・定義 道路台帳を整備した延長/道路改良工事を行ったことにより道路台帳を整備すべき延長	実績値	61.3					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	13,093	14,973
うち一般財源 (千円)	13,093	14,973

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状 (客観的事実・データなどに基づいた現状)

改良工事等の完成により供用告示した道路延長を基に、翌年に台帳整備を計画した延長に対する、達成率が年々下がっている。(H24:90.5%、H25:77.5%、H26:59.2%)

6. 成果があったこと (改善されたこと)

H27では、前年度の供用告示延長を基に計画した道路台帳整備延長36.4kmに対し、22.3kmの道路台帳整備を行った。達成率は61.3%にとどまったものの、前年度供用告示箇所他に、台帳整備が未了であった77.5kmについて整備を完了した。

7. まだ残っている課題 (現状の何をどのように変更する必要があるのか)

- ①困っている「状況」
毎年台帳整備が計画通りに進んでいない。
- ②困っている状況が発生している「原因」
毎年、計画している台帳整備箇所数は多数(H27の計画箇所数は123箇所)あり、箇所ごとの手続きに対する進捗状況のチェックが行き届いていないこと。
- ③原因を解消するための「課題」
台帳整備計画箇所が確実に実施されるよう、定期的な進捗管理が必要。また、毎年の積み残しを含め、台帳整備をより計画的に進める必要がある。

8. 今後の方向性 (課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

進捗管理を徹底するため、4半期ごとに担当者から事業課へ進捗状況報告を行うとともに、引き続き改良工事の担当者と台帳整備の担当者同士の連絡を密に行い、台帳整備未了箇所の把握とその計画的な解消を実施するよう実務担当部署への指導を徹底する。

9. 追加評価 (任意記載)

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。
・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。